

歯も、いい根がいいね!

歯は一生の友達

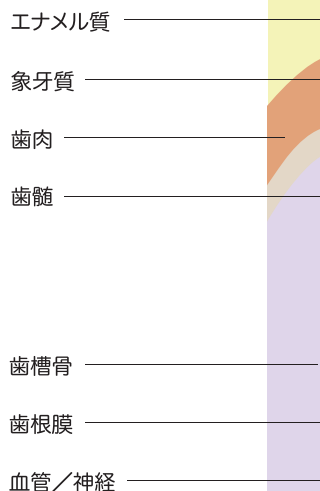
根は一生の支え

Japan Endodontic Association
日本歯内療法学会
<http://www.jea.gr.jp/>

歯内療法は目には見えない、歯の大切な基礎工事

健康な歯

健康な歯は、根の先に血管と神経が通っています。



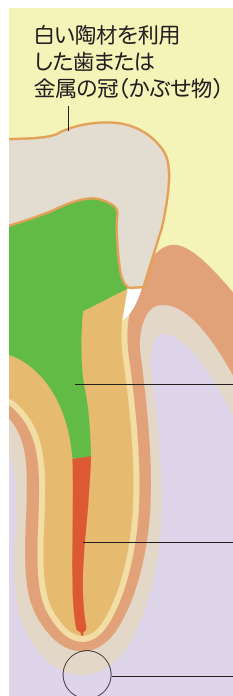
歯髄まで進行したむし歯

悪くなってしまった歯

こんなとき
根っこの治療が
必要です。

むし歯が深くなると、神経(歯髄)までだめになってしまいます。

汚れた根管
根の先に
たまってしまった
膿のかたまり(病変)



治療した歯は
こんな状態です。

根っこの治療(根管治療)が大切なのはなぜ?

むし歯で歯の神経(歯髄)がだめになってしまった歯は、弱くなり、使えなくなってしまいます。しかし、適切な根管治療によって、再び噛めるように回復できるのです。

確実な根管治療には時間が必要です。

根管治療は、歯の中にあり直接見ることができない根管に対してミクロン単位の精度で行うきわめて繊細な治療です。根管の数や形は様々です。根管にはとても狭くなった部分や曲がったものもあるので、感染して悪くなった部分をとり除き、殺菌消毒するのに非常に難しい治療が続くこともあります。

歯を残すため、なくてはならない“根管治療”

根管治療は、例えば建物の基礎工事に相当する大切な治療です。まず、むし歯(細菌感染した歯髄や象牙質)を取り除き、根管の形を整えます。そして、きれいに清掃し殺菌消毒します。腫れや痛みなどの症状がなくなり、無菌的状态が確認できたら、根管の中を生体に安全な材料で隙間なく充たします。これで口の中で未永く機能出来るための基礎工事が終了したことになります。

その後は、歯のかけていた部分を金属やグラスファイバーなどで補強し、金属やセラミックなど歯の形をもとのように修復し、機能を回復します。

「豊かな人生」をおくるために、お口の中の健康はとても重要です。歯を一本でも失うと、お口の中を健康に保つことが難しくなります。お口の健康のためには、少し病気になった歯でも

適切な処置を施して、できるだけ長く機能してもらうことが大切です。根管治療は、歯を大切に残していくために=豊かな人生のために、とても重要な治療法なのです。



歯を保存したいという気持ちと、そのための良い方法を探求し続ける努力から生まれたこの『根管治療=歯内療法』は、最新の技術でみなさんの歯を更に長生きさせることができます。

わたしたちにご相談ください。

当学会は、歯内療法を熱心に研究している歯科医師と研究者の団体です。私たちはみなさんの歯を少しでも保存する技術を提供しています。



日本歯内療法学会

Japan Endodontic Association

発行 日本歯内療法学会
〒170-0003 東京都豊島区駒込1-43-9 (財)口腔保健協会内

<http://www.jea.gr.jp/>